

法人会ニエス 2003 7
江東 ひがし



<http://www.koto-higashi-h.or.jp/>



浮世絵

母と子供たちの魚とり

大判錦絵三枚続の内
溪斎英泉画

寛政2年〜嘉永元年（1787〜1848）
英山の門人。姓は池田、名は善信。
美人画を得意とし、作品から風格と気品が感じられる。

第37回通常総会

魅力ある法人会を目指そう

新副会長に松本氏・鯨岡氏

会員増強に貢献した11支部に感謝状

第37回通常総会は、去る5月29日(木)東京平安閣に於いて、江東東税務署、都税事務所、関係友誼団体からの来賓をはじめ約200名の出席を得て盛大に挙行された。



議長 渡辺会長

渡辺会長から法人会指針として「厳しい時代ではあるが魅力ある法人会を目指そう」との挨拶の後、議案の審議に入った。

平成14年度の事業報告、決算報告及び平成15年度の事業計画案、収支予算案の主旨説明があり、すべて原案通り承認可決された。

本年度は役員改選期に当たり勇退される松本留吉・豊崎藤吉両副会長の後任として松本光史・鯨岡俊司氏が副会長に選任された他、新役員が満場一致で承認された。

議事審議終了後、渡辺会長から会員増強に尽力された11支部に感謝状を贈ると共に4



勢気に包まれた会場

支部・大同生命・AIUに努力賞が贈呈された。永年勤続表彰で武田清一(新事務局長)氏が10年の表彰を受けた。続いて、鈴木税務署長から「よき経営者をめざす団体として、法人会が今後も発展する事を期待する」旨の祝辞をいただいた。来賓の紹介と祝電が披露され、平成14年度の新入会員の紹介もあり、盛会のうちに閉会となった。懇談会は渡辺会長の挨拶と東副署長の乾杯で歓談の輪が広がり、異業種間の情報交流の場となり、厳しい環境の中にも熱気が会場内を包んだ。

講演会

「日本の問題・日本の行方」

講演要旨
経済ジャーナリスト NHK解説委員 山田 伸二先生

- (1) 長引く不況、なんでいつまでも回復しない?
- (2) 構造改革? 何を改革する
- (3) 改革の課題

バブルの崩壊、古い日本の社会の仕組みが制度疲労を起している。

指導者の指示通りやればうまく社会が動いていたが、グローバル化が進み対応しきれない多種多様な問題が発生するようになった。企業は儲けることが全ての前提、それを

忘れた人ばかり(うちの会社が倒産する筈がない)

日本社会は居心地の良い閉鎖的な村社会、皆で仲良く暮らして来たが余りにも歪な社会でもあった。国際化が進む中で問題が一気に表面化した。民主主義の基本である自分の意志・意見の勉強がなされ



講師 山田伸二先生

日本全体が今までの生き方を反省する必要がある、ゼロからやり直さなければ構造改革は進まない。キャッチボールからやり直すしかない。いきなりチームプレーは無理。①自主性の尊重②出る杭は打たれる風潮を無くせ。チームワーク・イエスマン・協調性だけでは成り立たない国際社会になり、独創的発想のできる人が必要な時代的確にお客のニーズにこたえられる現状を見据えた人材育成。④デフレは厄介な病気、退治できるという考えは捨てること。新しい秩序であると認識し、一病息災の気持ちで飼いつつ、馴らして共存するしかない。今の日本は本物の近代国家になるために産みの苦しみを味わっている最中、焦らず粘り強く改革を進めるべきだと語られた。

選任された新役員の紹介

(平成十五年五月選任)

役職名	法人名	氏名	所在地	電話
会長	㈱船橋屋	渡辺孝至	亀戸三二一四	(三六八)二七八四
副会長	佐野味噌醤油㈱	佐野一信	〃 一五〇八	(三六八)六二二
	白石工業㈱	白石恵一	〃 五〇四一八	(三六八)三三〇
	鈴木木管㈱	鈴木基之	大島五〇四一三	(三六八)九〇一
	㈱いなき屋	溝呂木省三	亀戸五二五一一	(三六八)三〇〇
	松本寝具㈱	松本光史	南砂五二五一一	(三六八)八五一
	鯨岡産業㈱	鯨岡俊司	亀戸一六八	(三六八)三三二
常任理事	㈱中村鐵工所	中村宜夫	〃 一四一	(三六七)三三三
	㈱三栄水栓製作所	宮川豊治	〃 二七四	(三六八)四三二
	㈱川村工務店	川村 豊	〃 三七一	(三六八)三五一
	㈱伸和産業	三輪正雄	〃 四一七	(三六八)六五二
	㈱丸山製作所	丸山 明	〃 五三三	(三六八)四四〇
	三報社印刷㈱	永井祥道	〃 七二七	(三六八)三三三
	増田工業㈱	増田 徹	大島一三三	(三六八)三二二
	㈱ソネットコーポレーション	松田喜世子	〃 二八八	(三六八)七九七
	㈱山田博公	山田久子	〃 二一六	(三六八)七九〇
	㈱三浦事務所	三浦繁夫	〃 三一七	(三六八)五〇〇
	㈱吉野工業所	高田甚兵衛	〃 三一六	(三六八)二四二
	木曾川産業㈱	木曾川克人	〃 三三四	(三六八)三三六
	㈱安中特殊硝子製作所	安中茂夫	〃 五〇九	(三六八)五五六
	㈱新倉	新倉幸雄	北砂一四一四	(三六八)四四一
	㈱向山	向山富貴子	東砂四一六	(三六八)四四一
	日野興業㈱	積田喜一	〃 七六一	(三六八)四〇〇
	㈱島田小割製材所	野地英子	南砂一〇一四	(三六八)四四四
	細谷車体工業㈱	細谷貞治	亀戸一七三	(三六八)三九五
	出店鉄鋼㈱	出店要蔵	〃 七四一	(三六八)三三五
	江口企業㈱	江口博之	大島三一三	(三六八)二八六
	㈱ツダ	津田育三	北砂六一九	(三六八)〇七三

亀戸第二支部長 (㈱森沢寝具店)

〃 西三 (㈱翼工芸) 森沢健一 亀戸二七七一 (三六八)五三〇

〃 東三 岡川電機㈱ 羽根正隆 〃 三一五 (三六八)三五五

〃 第四 東京硝子精機㈱ 岡川廣吉 〃 三一三 (三六八)五〇八

〃 第五 ㈱三栄企画 野崎 満 〃 四一七 (三六八)三三二

〃 第六 丸善産業㈱ 新井徳雄 〃 五二一 (三六八)九三二

〃 第七 大進設備㈱ 藤井敬男 〃 六一九 (三六八)四四二

〃 第八 ダイテック㈱ 大川丈夫 〃 六一五 (三六八)九〇〇

〃 第九 石澤工業㈱ 大作 寿 〃 八二一 (三六八)四四二

大島第一支部長 (㈱安藤興運) 石澤拓磨 〃 九一六 (三六八)四五一

〃 第二 (㈱堀口硝子) 安藤寛男 大島一三三 (三六八)二七〇

〃 第三 (㈱三原洋服店) 堀口三備 〃 二九一 (三六八)六六三

〃 第四 (㈱山崎商店) 三原章朋 〃 五三二 (三六八)七五五

〃 第五 協和綜合印刷㈱ 山崎悦孝 〃 六一四 (三六八)三六七

〃 第六 (㈱中村化成工業所) 細田卓司 〃 七七一 (三六八)六四一

北砂第一支部長 (㈱古瀬自動車) 中村政夫 〃 八一四 (三六八)〇六四

〃 第二 (㈱進開工業) 古瀬哲也 北砂一三三 (三六八)三五八

〃 第三 (㈱儘田商店) 小田員男 〃 三五六 (三六八)五六六

東砂第一支部長 (㈱丸山工務店) 儘田二郎 〃 四一六 (三六八)六六一

〃 第二 (㈱木下鋼板工業) 中村勝次 東砂一四一 (三六八)四六九

〃 第三 南砂第一支部長 (㈱小澤商事) 丸山文人 〃 三二七 (三六八)五五二

〃 第二 (㈱中嶋工務店) 木下敏宣 〃 六一三 (三六八)六六五

〃 第三 (㈱岩田工作所) 小澤伸介 南砂一七四 (三六八)二〇八

新砂支部長 (㈱秋山金属工業) 中嶋利雄 〃 四一七 (三六八)四〇〇

理 (㈱宮崎商店) 岩田忠久 〃 七九一 (三六八)三〇一

〃 (㈱トヨーカネツ) 宇佐見房司 新砂三二二 (三六八)四八一

〃 (㈱江東東法人会) 秋山恭一郎 大島三二七 (三六八)五五〇

〃 (㈱尾久キャスト工業) 宮崎文恵 東砂六一三 (三六八)三六四

〃 (㈱横田アスコ) 宮久保一 亀戸二七五 (三六八)三〇三

〃 (㈱功雄ナカジマ) 佐藤喜一郎 〃 三二四 (三六八)五〇六

〃 (㈱功雄ナカジマ) 横田文雄 大島二四一 (三六八)四三二

〃 (㈱功雄ナカジマ) 中島雄三 東砂一四一 (三六八)二九三

次代を担う子供たちへの租税教育 — 国の家計を考える —

女性部会 研修会・第36回通常総会

去る 4 月 24 日(木)午後 2 時より女性部会員 50 余名参加して法人会館会議室に於いて、研修会並びに第 36 回通常総会が開催された。



議事進行は宮崎部会長

供達には、成 15 年度の事業計画案・収支税の意義や役割を正しく教える事が大事であり、この為の租税教育の場を作って

第三部意見交換会では、渡辺

平成 15 年度税制改正について

税務研究部会 研修会・第 32 回通常総会

4 月 25 日(金)東京平安閣において、税務研究部会の研修会並びに第 32 回通常総会が総勢 50 名を超える会員の参加のもと開催された。

第一部の研修は、署から田代審理担当上席を講師に招き、「平成 15 年度税制改正について」と題し行われた。

研修に先立ち、中村部会長の挨拶、増田税制委員長から、平成 16 年度「税制改正要望」アンケート調査についての説明があった。

今回の改正は、法人税(設備投資減税等)・消費税(免税

点の引下げ等)はもとより、相続税・贈与税(相続時精算制度)や所得税(配偶者特別控除の一部廃止)など、我々中小の法人やその役員等にも大きく関わってくる改正が多い。

これからの改正要望を考えるためにも、大変参考になる研修であった。



講師の田代審理担当上席

第一部研修会は講師の齋藤俊行・法人課税第一統括官による「国の家計を考える」く次代を担う子供たちへの租税教育」と題した研修会であった。

要旨は国家財政を家計にたとえるところにも税金や歳入・歳出等の内容、内訳、種類に触れ述べられた。都会と地方の差や、使い途等厳しい財政の現状と急速な少子・高齢化の進展に伴う諸問題を、数字とグラフをもとに解かり易く解説された。次世代を担う子

いる。国民相互の財政負担をも考え合わせ皆んな手を取り合つて、将来国を担う者達に伝える事に取り組んで行かなければならないと講演された。



50 余名の参加で盛況

めまじょうとのご挨拶を頂いた。引き続き女性部会創立以来 36 年間勤められ幹事を退かれた、諏訪・向山・両

第二部は総会に入り宮崎部会長の挨拶があり、平成 14 年度の事業報告・決算報告と平



議長の中村部会長

氏に感謝の労いがあり、會員相互の意見交換会が和やかに開催された。

第二部の総会は部会長の挨拶の後、平成 14 年度事業報告・収支報告、平成 15 年度事業計画案・収支予算案について審議され、全て承認可決された。なお役員改選が行われ、新幹事に菅野氏を選出された。

なぜこのようにな...? 税制改正とその周辺

青年部会

研修会・第32回総会
東副署長が講演

5月15日(木)東京平安閣において、青年部会の研修会並びに第32回通常総会が開催された。

第一部は東副署長から「税制改正とその周辺」と題し、講演をいただいた。



講師の東副署長

【講演要旨】
平成15年度の税制改正が4月1日に施行された。

今回の改正の特徴は、構造改革の一環であり、制度そのものの見直しという意味合いが強く、また、現在の経済状況を考慮し、減税については基本的に直ちに実施し、増税に関しては、翌年度以降に行う先行減税となっていること

である。

平成3年と平成13年の法人数を比較すると、約3000社増加しており、経済規模は拡大しているものの、所得金額、交際費支出額はともに大幅減となっている。

これらのことから、我が国の産業の原動力である法人の競争力を強化するというのが、法人税関連の改正の狙いとなっている。

具体的には研究開発減税やITなど設備投資減税が挙げられる。更に中小企業については、同族会社の留保金課税の一部停止、交際費課税の緩和、30万円未満の少額減価償却資産の即時償却などの減税措置が講じられている。

企業経営の参考としてほしいが、注意してもらいたいのは、これらの減税は平成18年までの時限的な措置であるという点である。

第二部総会では、平成14年

度事業報告・収支報告、平成15年度事業計画(案)・収支予算(案)について審議され、全て承認可決された。なお役員改選が行われ、新幹事に溝呂木氏と木塚氏が選出された。

第三部懇談会の中では、亀戸で酒店を営み、ソムリエでもある齊藤昭代氏を講師に「ワインとチーズのマリアージュ」と題した講演をいただいた。

度事業報告・収支報告、平成15年度事業計画(案)・収支予算(案)について審議され、全て承認可決された。なお役員改選が行われ、新幹事に溝呂木氏と木塚氏が選出された。



真剣に聞き入る青年部の皆さん

トニーカネツ(株) 中島達朗新部会長が誕生

源泉部会 研修会・第29回総会

5月16日(金)東京平安閣において、源泉部会の研修会並びに第29回通常総会が、総勢30名が参加して開催された。



中島新部会長の決意表明

住宅借入金等特別控除の再適用)について取扱等の説明があった。

第二部の第29回総会では、高田部会長が議長となり平成14年度事業報告・収支決算報告、平成15年度事業計画(案)収支予算(案)について審議され承認可決された。その後、役員改選が行われ、部会長に中島氏、副部会長に波立氏、監事に上原氏が選任された。

中島新部会長は、高田前部会長にこれまでの活動に謝辞を述べるとともに、今後の部会活動は前部会長の方針を踏襲し、一層の部会活動の活性化を目指す決意表明をした。

永年、部会長として尽力された高田前部会長に中島新部会長から記念品が贈呈され、盛大な拍手のなか総会が終了した。

第一部の研修会では、講師の乙部法人課税第2統括官から、平成15年4月の源泉所得税改正のあらまし(①配当所得の源泉分離課税の廃止②上場株式に係る配当の特別徴収制度により、源泉徴収率が10%に軽減され③配当所得の申告不要制度の適用上限額が撤廃され、④法人への芸能人の役務に対する支払が、源泉徴収対象から除外された。⑤

こんにちは

大 島
第2支部

支部長さん



堀口 三備さん

堀口硝子は、大正10年、父堀口市雄(初代社長)が、江戸切子(硝子カット技術)取得の為技術者に弟子入りし、昭和22年大島に(株)堀口硝子加工所を設立した。シャンデリア・食器のカット加工專業後、昭和48年に(株)堀口硝子と商号変更、企画製造販売をされた。

子の勉強と社業に専念している。昭和60年東京都伝統工芸品の認定を受け、企画から商品開発へとワイドな視野と鋭い感性で業績をあげている。ギャラリイには美しい製品が展示されている。

座右の銘(仁・義・礼) お名前前の三備(みよし)は儒教の教えから仁(思いやり・自分の利害を思わず)、義(人道の為に尽くす)、礼(他人に敬意を表し動作の法則を守る)三つを備えることの意味から、母上が師事された漢方の恩師が名付け親との事である。

堀口氏は昭和16年9月群馬県生まれ62才、血液型はB型で干支は巳年である。江東区大島第一小(両国中)江戸川高を経て千葉工業大・工業化学科に学んだ。保谷硝子(株)から自社に。昭和56年父堀口市雄氏は会長に、三備氏が社長に就任された。

支部活動・運営・研修について 支部長は昨年、渡辺道夫氏から引き継がれた。会員数125名59・8%の加入率で研修会は常時45名出席する。支部内12ブロック長を通じて活性化の為、一般会員に積極的に声を掛けるようにしている。

お住まいは船橋で、お子様3人は独立し御次男が江戸切

研修内容への要望 専門的税の研修も良いが、企業主体であるから活性化と元気になるような経営に関する身近な問題の研修が会員の要望である。方向性を変えて新しい切り口

を求めたいとも話された。

会員増強について 毎年目標達成を目指している。社長自ら会議室の黒板に支部の拡大図を貼り、支部12ブロックを色別し、タイムリーに企画の説明をなされた。三角印は未加入会員・〇印は会員とし、一目瞭然に会員の状況が把握



趣味のセーリングヨットで

ユアルにしても良いとし、会員のコミュニケーションショーツールであつて欲しいし、継続は力なりとも言われた。入会して得たものとして企業は人なりで御縁があつた組織(法人会)である。出合いの大切さを認識、感謝していると話された。

健康法と趣味 元来体育系でナチュラル派を自負し、山岳を愛し多くの山を登られた。豪放な性格はウイスキーを好まれ、見ても半分・まだ半分と人生訓に取り入れられた。又、セーリングヨットも趣味で、自然と仲良く付き合ひ、体力を鍛えていると言われ、モダン派でお若い。

わんぱく少年期に巧みに自覚させられた恩師のお話をされ偲ばれていた。

話題は多岐に亘り異彩を放つ説得力ある話術で将来のビジョンを語るなど、支部長に相応しいお人柄で熱意が感じられた。

(文責・矢崎)

会報についてももう少しビジ

歴史ぶらり 源義経考



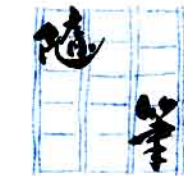
(社)江東東法人会

相談役 関 茂 友

日本の歴史上、人気者ビッグスリーは源義経・豊臣秀吉そして楠木正成、とある歴史家は言う。夫々に「義経記」・「太閤記」・「太平記」などの宣伝機関が後援している訳である。

日本の歴史上、人気者ビッグスリーは源義経・豊臣秀吉そして楠木正成、とある歴史家は言う。夫々に「義経記」・「太閤記」・「太平記」などの宣伝機関が後援している訳である。

義経の生涯は一一五九年から一一八九年まで三一歳の足跡である。悲劇のヒーローであった。二年間の平家追討の活躍、つづいて五年間の逃亡生活、最後は奥州平泉・藤原政権のもと秀衡に可愛いがられ、将来は大将軍として望みをかけられたが、秀衡の死と



ともに、その子泰衡の小心故、鎌倉頼朝の圧力により泰

義経は武勇と仁義の人と言われているのに対し、兄の頼朝は猜疑と冷酷の人と評されている。父義朝をめぐる環境が、親子兄弟殺し合う状況で

あつた時代のせいであろう。頼朝と義経の兄弟が不和となった決定的な原因は、一の谷合戦で功をなした義経が時の最高権威である後白河法皇から左衛門少尉兼檢非違使ケンペイイシ(今の警察庁長官)の官位を与えられるに際し、鎌倉頼朝のルールを守ることなく、無断で任官したことなのである。昇位・昇殿という破格の許可を得たのである。

法皇は一年の間に、頼朝追討と義経追討の旨を出している。矛盾である。朝廷の方便として生き残りをかけている訳である。

の武芸の修行跡、弁慶との出会いの五条大橋、安宅の関金売り吉次と奥州街道、陸奥国平泉・中尊寺・毛越寺・衣川、鎌倉は八幡宮と幕府跡。壇ノ浦・平家滅亡の地。一一八六年四月八日鎌倉での静の舞。静妊婦六ヶ月。七月二九日男児出産。頼朝の名で由比ヶ浜に埋められる。義経の正室は平時忠の娘、二二歳と女兒四歳は平泉まで供をして生死をともしした。毛越寺の二院、千手院に「義経妻子の墓」がある。「平家にあらずんば人にあらず」と言ったのは平時忠である。



義経は鎌倉に入ることを拒否され、腰越状に自分の実績をアピールしたが、かえって頼朝は法皇から義経追討の旨をむしりとり結果となった。頼朝は激怒しているのである。その一年前、頼朝は義経を殺す目的で刺客土佐房昌俊を京都に送り込んでいた。逆に土佐房は殺される結果となり、義経は頼朝追討の院宣を法皇から取りよせている。

見物人は感動し、頼朝は憤慨した。政子は夫をなだめ、その貞女をたたえた。吉野山での別れが、義経と静の今生の別れとなった。逃亡生活がはじまったのである。義経をかくまってくれる神社や寺院が多かった。私は義経の足跡を歩いてみた。京都は鞍馬山・僧正ヶ谷

平相国清盛の救国の大志は後継者なく源義経に期待をもった後白河法皇であったが、法皇の死を待つが如く頼朝は武家政権の確立への征夷大将軍職を手に入れることになる。一一九二年である。源家将軍は三代にして終る。

都税だより

都税事務所からのお知らせ

・小規模非住宅用地に係る固定資産税・都市計画税の減免について

東京都では、今年度も引き続き23区内の小規模非住宅用地に係る固定資産税・都市計画税の減免を実施します。この減免を受けるためには、申請が必要となりますが、昨年度に減免を受けられた方は、今年度新たに申請する必要はありません。

減免を受けられていない方で、小規模非住宅用地を所有していると思われる方に対しては、7月中旬に申請書を送付しますので、申請要件等をご確認の上、平成15年12月26日までにご提出ください。ご不明な点は先にお尋ねください。

〒(3637) 7121
関東東京都税事務所



▼母校の小学校が創立70周年を迎えた。戦禍で一時廃校になったので、卒業生は戦前1期生から12期生、戦後1期生から50期生となっている。▼この秋、記念同窓会を開催する為、13才から81才に渡る各期幹事が集まって、今、名簿作りなどの準備をしている。戦前の部が「健在の恩師を囲んで……」と開催を楽しみにして盛り上がっているのは、集団疎開があつたりしただけに、母校や同級生への思慕も深いのである。▼「同窓会って何をやるんですか？ 戦前戦後って何ですか？」と質問していた高校生の数十年後の母校に対する思惑は、どんなものだろう。

▼全体の雑用係の私は、10年前のこの時期、幹事会が盛り上っていて忙がしかったけれど、楽しかった。今年は、社会情勢が影響している為か、欠席する幹事が多く、その期の分を何とかせねばと忙がしい。そして寂しい。(英)

武田 清一 氏

事務局長に就任



武田事務局長が6月1日付で事務局長に就任した。

平成5年1月21日に入局して以来、外部事務、内部事務をはじめ法人会業務全般にわたって従事し、今年度で勤続満10年を迎えるに至った。そこで理事会満場一致のもとで宮久保専務理事が兼務していた事務局長ポストを委譲することとなった。

ごあいさつ 武田 清一

このたびは図らずも宮久保専務理事が兼務しておりました事務局長の職務を拝命する事になり、身の引き締まる思いをしております。入局以来10年、不馴れだった私を今日まで温かく導いてくださった皆様に心から感謝申し上げます。これからも会員の皆様のお役に立てるよう精進してまいりますので、変わらぬ御指導・御鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

行事予定

7月

2日(水)	決算法人説明会	午後1時30分	江東東税務署第1会議室
5日(土)	青年部会研修会	午前8時30分	益子かつもと
11日(金)	IT部会	午後12時30分	法人会館
24日(水)	源泉部会研修会	午後2時	法人会館
28日(日)	第363回理事会	午後4時	亀戸天神社社務所

8月

20日(水)~21日(木)	税務研究部会一泊研修会	午後3時	奥湯河原温泉山翠楼
23日(土)	第103回囲碁同好会	午後1時	法人会館
27日(水)	新設法人説明会	午後1時30分	江東東税務署第1会議室
☆ 27日(水)~28日(木)	全日本労働福祉協会成人病健診	午前9時	江東総合区民センター公会室

☆印は全会員対象です。

●役員会・委員会は省略してあります。お問い合わせは事務局まで。

発行・社団法人江東東法人会 江東区亀戸2-17-15 ☎(3684)2303 FAX(3684)2305

発行人 渡辺孝至 編集人 佐野一信 印刷・三報社印刷